

## 改善目標、工夫している点等：

### (児童発達支援 ふきのとう)

・ご利用者様も増え毎日児童発達支援のお子さんが増えるようになりました。天気の良い時には土手や近くの公園に行き身体を動かしながら過ごしています。関原児童館や興本図書館に行くこともあり地域の方と関わることもあります。

・トイレ支援では職員手作りの踏み台を作成し小さなお子さんでも安定して便座に座れるよう工夫いたしました。引き続きお子さんの様子をみながらトイレ支援をしていきたいと思っております。

・HUGでその日の様子を写真付きでお伝えしています。また怪我等事故があった場合はお電話で状況説明をさせていただいています。送迎時に様子をお伝えすることありますが職員の伝え方に不足があったり、目が行き届いていなかったということがないように「様子を伝える」ことに対して職員一同改めて考え意識を向上させていきたいと思っています。不明点等ありましたらご連絡ください。ご見学もいつでも可能です。

### (放課後等デイサービス ふきのとう)

・四季を感じながら過ごせるよう制作活動に力を入れて過ごしました。集中して取り組む様子や完成した作品を保護者の方に早く見せたいと嬉しそうに持ち帰るお子さんが多く見られました。運動活動ではブルスティックを使った活動を取り入れタイミングを見てジャンプなど室内で体を動かしました。今後も家でもできるような身体を動かす活動を発信できたらと思います。

・HUGでその日の様子を写真付きでお伝えしています。また怪我等事故があった場合はお電話で状況説明をさせていただいています。送迎時に様子をお伝えすることありますが職員の伝え方に不足があったり、目が行き届いていなかったということがないように「様子を伝える」ことに対して職員一同改めて考え意識を向上させていきたいと思っています。不明点等ありましたらご連絡ください。ご見学もいつでも可能です。

・虐待研修や感染症研修、避難訓練を職員で行いました。より良い支援が行えるよう職員同士で情報共有に努め日々精進してまいります。

### (児童発達支援・放課後等デイサービス ふきのとう2)

・ふきのとう2での児童発達支援は、今年からの開所です。

まだご利用人数、ご利用回数は少ないですが、放課後等デイサービス同様、安全に日々支援を行ってまいります。児童発達支援は午前中が主なため、お散歩時には荒川土手や近所の図書館、児童館などで近隣交流をしながら社会性を学ぶ機会を提供しています。

少人数だからその個別対応、コミュニケーション面での支援を行い、お子様たちの成長のステップになっていきたいと思っております。

・ふきのとうと比べ少し手狭な空間となっておりますが、少しでも怪我無く安全に、子どもたちがのびのびと過ごせるように、日々導線や子どもたちの様子を見ながら環境を調整しております。

保護者の皆さまのご協力のおかげで、送迎面でも事故も無く安全にお子様をお預かりすることが出来ました。

・児童館や図書館等の近隣の方と関わる機会につきましては、夏の酷暑、夏以降の感染症の蔓延から実現は難しいものとなりました。今後、様子を見ながら再開していきたいと思っております。

・緊急事態宣言以降、参観日等保護者の方々にも参加頂けるイベントも行えておりませんでした。2月に数回に分けて行わせて頂いた職員研修の内容周知説明会をおこなわせて頂きました。今後も、いきなり大規模な催しには戻せませんが、少しずつ他保護者様やお子様と情報共有出来るような機会を作っていけたらと思っております。

様々なご意見、ありがとうございました。今後もより良い支援を目指し、職員一同取り組んでまいります。ご不明な点、ご意見等ありましたらいつでもふきのとう事務所までお寄せ下さい。